

企画建設委員会



アンテナショップ 推進事業費について

■中面委員 アンテナショップの飲食機能について、民間であれば月ごとや日々の売り上げを集計し、利益が悪ければメニューの変更、あるいは店を撤収するなど、小回りの利く対応ができるが、公社において民間のような運営に対するチェック機能をどのように働かせるのか。

■執行部 月ごとや日々の売り上げについて、管理システムを入れてチェックをしていきます。また、飲食部門、物販部門の運営については、それぞれ店舗部門の支配人に当たる人材を民間から採用することを考えています。



中面委員



元木委員

しない部分もありますが、一定の目標を掲げて売り上げを管理し、さまざまな不具合があった場合は修正を行う、そういった対応ができる人材を確保していきます。

■中面委員 レストランを地産外商社が直営することについては大きな懸念を持っているので、常に短い期間で運営の点検を行う必要がある。

■浜田委員 アンテナショップの入るビルについて、ビルの使い勝手を良くするために、階段を広げるなどの構造変更はできないのか。

■執行部 店舗の構造に関しましては、来店者の流れや効率性などを踏まえ、実施設計業務の中で検討したいと考えています。

(アンテナショップ関連) 県費投入による費用対効果について

■森田委員 目に見えない出店効果について抽象的な説明ではなく、具体的な検討を行うことが必要だ。

■執行部 仲介・あっせんによる成約の件数や金額、あるいはテストマーケティングによって、どれだけ取引が開始されたかが



森田委員

■森田委員 万全の準備をして、背水の陣でこの事業に邁進するべきだ。今こそ県外へ積極的に展開して、本県の活路を見つけないと。挑戦も冒険もせず、将来に本県の夢は開けないと思う。肅々と重い決断のもと、前向きに、積極的に取り組むべきだ。

が、一定期間が過ぎたあとに、効果の示し方を工夫し、わかりやすい形で示していきます。委員会の議論を通して、6億円を越える債務負担行為は現状の県財政に見合った投資ではないという判断から、アンテナショップ推進事業費の補正予算および債務負担行為については削除するという修正案も提出されましたが、否決されました。



浜田委員

やるぜよ。

本年も自民党県議団をよろしくお願いいたします。

高知の森林率84%を強みに、環境面での先駆はもとより、食糧自給率や地産地消の先進モデル県になりたいね。



結城健輔

今年は観光客も多くなると思いますが、高知県への好感度上昇は、県民一人ひとりの対応にかかっています。



中面 哲

党としては辛抱のときですが、今こそ「結束」して大志を掲げ、世のため、人のために動き回りたいと思います。



武石利彦

高知県の得意分野である第一次産業の振興・農業の担い手不足、高齢化、競争力、所得増などの問題に取り組みます。



溝渕健夫

高知に来た人が「まっこと高知はいい！料理も景色もいい」と言われたら、頑張る！



森田英二

政権は変われど、一向に地方の景気は変わっていません。今一度、我々一人ひとりができることから始めます。



西岡寅八郎

2010年 展望・希望

東部地域の医療体制充実は地元住民にとって、暮らしの命綱。新安芸病院の重点整備を訴えていきます。



樋口秀洋

黒潮町独自の観光地PRや、地元食材ならではの体験型観光で、西南地区一帯を盛り上げていきますよ。



山本広明

今年は飛躍の年！来年への政策も含めて「行動」の次には「成果」検証を。地方分権のあり方も問うていきたいね。



浜田英宏

高知県の未来を担う子供たちのために、県民の皆様と共に力一杯、一層の教育改革に取り組みます！



三石文隆

政治の主役は県民のみならずです。一人ひとりが前向きに取り組むことで、高知はきっと変わります。



西森潮三

県勢浮揚のため尾崎知事が先頭に立って推進している「産業振興計画」を、官民一体となって実行し成果を挙げよう！



元木益樹

外貨を稼ぐためには、競争力アップが必要です。高知には他県にはない資産があります。もって活用しましょう。



桑名龍吾

今、全国的に「高知」に目が向いています。この機会に自県・自地域のかくれたポテンシャルを掘り起こしましょう。



土森正典